

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス からふるBAMBIN1			
○保護者評価実施期間	令和7年11月1日 ~ 令和7年11月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	9
○従業者評価実施期間	令和7年11月1日 ~ 令和7年11月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るために取組等
1	専門的なスタッフのみでより専門的な療育（感覚統合療法）を実施している	個別療育でのマンツーマン以上のスタッフ配置	個別療育の充実のために遊び道具の強化（大きいウレタンブロックやマット等の購入）
2	個別療育と小集団療育があり、お子様の状況や状態に応じた最適な療育が早期から受けられる	小集団療育でも専門的な視点での個別療育的関わり（個人に合わせた個別課題の充実）	小集団療育の充実のために活動内容（工作等）の研究・強化
3	管理者がペアレントトレーニングトレーナーなので、保護者様からのご相談をより親身に専門的にお受けできる	スタッフ全員がより積極的に保護者様とコミュニケーションを図る	ペアレントトレーニングのみならず、認知行動療法やTEACCHプログラムなどの学びを進める

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎がない	送迎時に保護者様とのやり取りを大切にしたいという事業所としてのポリシーなので今のところは変更する予定はない	小学生に限り「通所自立支援加算」を適用して自立通所していただけるようにサポートしていく方向での検討をしている
2	「からふる親の会」という保護者会を実施しているが、参加率が低い	LINEでの通知のみで、口頭でお説明できていないので口頭でしっかりとお伝えすることが必要	日頃から保護者様に「親の会があること」「会での実施内容」をお伝えして実際に開催が決まったらお1人お1人丁寧に、口頭でお説明していく
3	地域に自立支援協議会のこども部会がないので、地域の学校園や他の福祉資源とつながりにくい	まずは、子ども部会に頼らず、地域の学校園や他の福祉資源とつながれるよう積極的に地域のイベントに参加する等の努力が必要	積極的に地域行事に参加することを前提にまた、他のデイサービスへも働きかけ協力体制を取れるように努力していく